

25年11月主要5港コンテナ統計 概要

○11月の5港コンテナ貨物量

- ・5港計の前年同月比は3か月ぶり増7.2%。直近1年間は2.4%増。コロナ前(19年11月)比は1%増。
- ・輸出実入の前年同月比は3か月ぶりの増の7.2%。直近1年間比0.5%増。コロナ前比は▼5%。
- ・輸入実入は3か月ぶりの増の8.0%、直近1年間比3.6%増。コロナ前比2%増。

○11月の各港 全5港とも前年同月比が増。この増は本物か？

- ・輸出入の5港計の前年比7.2%増。全5港とも増。19年比増は横浜、名古屋、大阪の3港。
- ・東京の計は、3か月ぶりの増の4.2%。輸出入実空の内訳では輸入の空を除き増。計の19年比は▼4%。輸出の実入は6か月ぶりの増の2.3%。国別(トン数)の輸出は米▼17%、中国▼5% 米国、中国とも▼。輸入の実入は3か月ぶりの増の6.4%。11月の国別(トン数)の輸入は中国6%増。米15%増。
- ・横浜港の計は、2か月連続増の11.9%。増の要因は、区分(輸出入 | 実入空)の全てが増。19年比も全ての区分が増。また、25年11月の国別(TEU)の輸出では中国7%増、米国16%増。一方、輸入では中国10%増、米国0.4%微増。
- ・神戸港の計は、3か月ぶりの増の11.2%。増は、輸出の空を除き増。計の19年比▼3%。
- ・輸出コンテナ貨物量(トン数、図7)は、東京港は対米▼17%、対中▼5%。11月輸出総計0%横這いは米中以外の10%増が寄与。直近1年間総計▼4%、対中▼1%、米中以外の計▼2%、対米▼11%が影響。名古屋港は総計3%増、対米14%増が寄与、対中国▼4%。直近1年間総計3%増、対米6%増が寄与、対中0%横ばい。

○空コンの動向

- ・23年10月から紅海での商船攻撃によりスエズ運河を迂回し喜望峰経由を余儀なくされている。航海日数の増加で空コンは過剰から、一時、不足に転じた。空コン輸入の増減幅は、実入と比較して大きい。
- ・5港の空コンの輸出は、25年11月は約23万TEUで前年同月比2%増、19年比も4%増で。大きな変動は無い。
- ・5港の空コンの輸入は23年10月～12月は月間約5万TEUと19年比で2倍と大幅増であったが、24年1月は約2万TEUと半減した。2、3月は5万TEU台に上昇したが、4月以降は、2万～3万TEU台。12月は約4万TEUでやや増加したが25年1月～9月は2～3万TEU。10月は約3.6万TEU(前年比14%増)、11月3.8万TEU(前年比32%増)。19年比は10月40%増、11月71%増は直近1年間で24年12月の52%増を上まわる最高の19年比であったが、大幅増の23年末などの5万TEUと比べると少ない。
- ・神戸港に23年8月に当NPOから要望した航路別統計については、2022年報に公表され、月報には24年4月発表の1月報から掲載されている。

11月の主要5港コンテナ統計貨物量 ■は増加、▼は減少、◇横ばい

	前年同月比	当月を含む3カ月の傾向	24年12月～25年11月	コロナ前(19年11月)
5港計	7.2%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	2.4%■	1%■
輸出	5.1%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	2.2%■	2%▼
実入	7.2%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	0.5%■	5%▼
空	2.1%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	5.2%■	2%■
輸入	9.2%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	2.5%■	5%■
実入	8.0%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	3.6%■	2%■
空	32.3%■	2か月連続増 ▼ ▼ ■ ■	13.8%▼	71%■
東京計	4.2%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	3.2%■	4%▼
輸出	1.8%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	1.2%■	10%▼
実入	2.3%■	6か月ぶりの増 ▼ ▼ ▼ ■	4.3%▼	18%▼
空	1.5%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	5.5%■	4%▼
輸入	6.1%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	5.0%■	1%■
実入	6.4%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	5.8%■	0%■
空	27.5%▼	8か月連続減 ▼ ▼ ▼ ▼ ▼	56.8%▼	152%■
横浜計	11.9%■	2か月連続増 ■ ▼ ■ ■	1.8%■	10%■
輸出	9.2%■	4か月連続増 ■ ■ ■ ■	3.8%■	8%■
実入	9.3%■	4か月連続増 ■ ■ ■ ■	3.7%■	10%■
空	8.9%■	2か月連続増 ■ ▼ ■ ■	4.1%■	1%■
輸入	14.9%■	2か月連続増 ■ ▼ ■ ■	0.4%▼	13%■
実入	12.3%■	2か月連続増 ■ ▼ ■ ■	0.9%■	11%■
空	47.7%■	2か月連続増 ▼ ▼ ■ ■	13.1%▼	41%■
神戸計	11.2%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	1.7%▼	3%▼
輸出	6.9%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	1.1%▼	5%▼
実入	14.6%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	0.9%■	10%▼
空	14.0%▼	3か月連続減 ■ ▼ ▼ ▼	8.1%▼	22%■
輸入	16.5%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	2.3%▼	0%▼
実入	15.4%■	3か月ぶりの増 ■ ▼ ▼ ■	1.4%■	4%▼
空	29.1%■	14か月ぶりの増 ▼ ▼ ▼ ▼ ■	33.7%▼	56%■

出所：各港港湾統計を基に作成。ただし、2025年10月及び11月の大阪港は速々報値。

(注) 神戸港の輸出空コン 21年8月から増、23年5月まで22か月連続増。

11月の東京港の航路別の入港隻数

○11月の東京港の航路別の入港隻数 4航路中2航路が▼で、中国航路と[北米+欧州]航路が増

- ・ [北米+欧州]航路は36隻、前年同月27隻で9隻増。直近1年間35隻1隻増、前前年1年間平均35隻より1隻増。
- ・ 東南アジア航路は136隻、前年同月137隻より▼1隻。直近1年間平均139隻より▼3隻、前前年1年間平均146隻より▼10隻。
- ・ 韓国航路は42隻で前年同月46隻より▼4隻。直近1年間平均42隻と同一、前前年1年間平均43隻より▼1隻。
- ・ 中国航路は165隻で前年同月157隻より8隻増。直近1年間平均155隻より10隻増、前々1年間平均158隻より7隻増。

航路	A 11月隻数	B 前年 11月隻数	C=A/B 隻数増減(%)	D=24年12月～ 25年11月の計/12	A/D 隻数増減(%)	E=23年12月～ 24年11月の計/12	A/E 隻数増減(%)	D/E 移動平均 隻数増減(%)
北米+欧州	36	27	33.3%	35	2.6%	35	2.1%	▲0.5%
東南アジア	136	137	▲0.7%	139	▲2.4%	146	▲6.5%	▲4.2%
韓国	42	46	▲8.7%	42	▲0.6%	43	▲2.9%	▲2.3%
中国	165	157	5.1%	155	6.5%	158	4.8%	▲1.6%